

境界を超えるクラシック

新天地を求めた作曲家たちのエネルギー (全2回)

～「ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2018」を前に～

クラシック音楽の長い歴史において、時代の流れや揺れ動く社会情勢の中で、住み慣れた土地を離れる決心をした作曲家は少なくありません。新天地での活動を決意した作曲家たちは、一体何を思い、作品にどんなエネルギーを込めたのでしょうか。バロック時代から20世紀まで、新たな旅立ちのもとに創作を続けた作曲家に焦点を当て、そのエネルギッシュな作品を紹介します。「モンド・ヌーヴォー 新しい世界へ」というテーマで開かれる「ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2018」を一層楽しめるエピソードが満載です。



講師 飯田有抄

クラシック音楽ファシリテーター、ライター。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程、Macquarie University 修士課程通訳・翻訳修了。書籍、雑誌、楽譜、CD解説等に執筆。クラシック音楽ネットラジオ OTTAVA プレゼンター。長年にわたりラ・フォル・ジュルネ音楽祭の公式レポーターを務める。

主催:日比谷図書文化館、
 協力:ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2018 運営委員会、ラックスマン、フォステクス、ナクソス・ジャパン



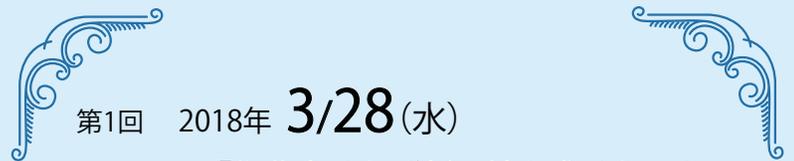
LA FOLLE
 JOURNÉE
 TOKYO
 2018

2018年5月3日(木・祝)～5日(土・祝)
 丸の内エリア
 (東京国際フォーラム・大手町・丸の内・有楽町)
 池袋エリア
 (東京芸術劇場・池袋西口公園・南池袋公園)



新しい世界へと開かれた精神が、刺激に満ちた異文化と出会い生まれたさまざまな傑作に、光を当てます。壮大な歴史の流れの中で、作曲家たちの心を揺さぶった出会いのドラマをご堪能ください。

お問い合わせ先
 ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 運営委員会事務局 (KAJIMOTO内)
 電話: 03-3574-6833 (平日10:00～18:30 土・日・祝休) <http://www.lfj.jp>



第1回 2018年 3/28(水)

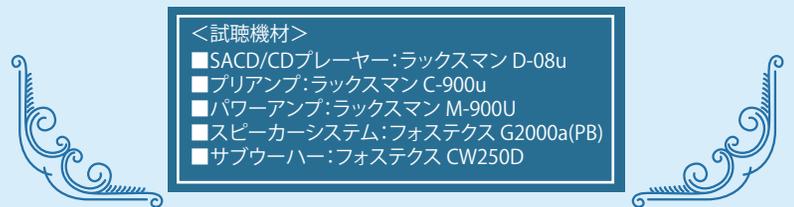
「作曲家はなぜ新天地を求めたのか」

第2回 2018年 4/4 (水)

「境界を超えた作曲家たちのドラマ」

いずれも 19:00～20:30 (18:30開場)

- 会場: 日比谷図書文化館
 地下1階日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員: 各回200名(事前申込順、定員に達し次第締切)
- 参加費: 各回500円
- 申込み: 電話(03-3502-3340)、Eメール(college@hibiyal.jp)、
 来館(1階受付)いずれかにて、①講座名、②お名前(よみがな)、③電話番号をご連絡ください。
 ※小学生以下のお子さまが参加される場合、保護者の同伴が必要です。(同伴者の方にも参加費が必要です)



<試聴機材>

- SACD/CDプレーヤー: ラックスマン D-08u
- プリアンプ: ラックスマン C-900u
- パワーアンプ: ラックスマン M-900U
- スピーカーシステム: フォステクス G2000a(PB)
- サブウーハー: フォステクス CW250D

【臨時休館日について】

千代田区立図書館は図書館システムリプレイスのため、平成30年3月4日(日)～13日(火)まで、全館臨時休館します。期間中は日比谷カレッジの参加申込受付(電話、メール、来館)も中止とさせていただきます。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。

千代田区立 日比谷図書文化館
 〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4

都営地下鉄 ●三田線「内幸町駅」A7出口 徒歩3分
 東京メトロ ●千代田線「霞ヶ関駅」C4出口 徒歩3分
 JR線 ●丸の内線●日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口 徒歩3分
 「新橋駅」日比谷口(SL広場) 徒歩10分